

IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2022年7月30日（土） 10時～11時50分

場所：Zoom

出席：宇佐美誠（支部長）、池田弘乃、戒能通弘、川瀬貴之（会計）、土井崇弘、野崎亜紀子、服部寛、福原明雄、横濱竜也、米村幸太郎、足立英彦（事務局長）

オブザーバー：瀧川裕英（IVR 理事）

報告・審議事項

1. 前回議事録の承認

承認された

2. IVR 理事会・第30回 IVR 世界大会について

瀧川 IVR 理事より、IVR 第30回世界大会はルーマニア・ブカレストで7月3～8日に開催されたこと、日本からは約10名、全体では約400名の参加があったこと、7月5日に理事会が開催され、次回大会はブエノスアイレスで2023年中に開催されることになったが、具体的な日程や会場は未定であること、次々回は2025年に韓国で開催の方向で、開催都市はおそらくソウルであること、プレナリー・レクチャー講師のダイバーシティについて議論があったこと、等の報告があった。

3. 第2回 IVR Japan 国際会議（IVRJ2023）について

宇佐美支部長より、この議題については他の議題のあとで議論するという提案があり、以下の4, 5, 6の後で議論をし、以下の結論を得た。

- 神戸レクチャー講師の Daniell A. Bell 氏との連絡は引き続き宇佐美現支部長が担当する。その情報共有のため、支部長退任後も IVRJ2023 終了までは当運営委員会に宇佐美現支部長がオブザーバーとして参加する。
- 8月または9月上旬に IVR 理事会が開催される予定で、その場で次回 IVR 世界大会の日程についても明らかになるであろうから、その日程を踏まえて IVRJ2023 の会場や日程の検討を始める。
- 9月24日13時より臨時の当委員会を開催し、会場・日程の候補を決め、Bell 氏に打診する。

4. 2021 年度会計報告案について

川瀬会計担当委員より、昨年度の IVR 日本支部会計及び IVR 神戸基金会計について報告があり、昨年度会計年度の末日を従来通り3月31日にすること、また、IVR 加盟費備考欄に何年分・何口分であるかを明記し、送金手数料も明示した上で、監査に付すこととした。

5. 新入会員／退会者の承認

川瀬委員より1名の入会、1名の退会が報告され、承認した。

6. その他

宇佐美支部長より、次期支部長に足立事務局長を日本法哲学会理事会に推薦したいという提案があった。

土井委員より、今後、法哲学会理事会や企画委員会はオン・サイトでの開催も検討しているようだが、当運営委員会も今後の開催方法について方針を決めておいた方が良くはないかという提案があり、議論の結果、理事会や企画会議がオン・サイトで開催される場合には、当運営委員会もオン・サイトで開催するが、その際にも現地参加者はノートパソコン等を持参してZoomを利用することで、オン・ラインでも参加できるようにすることが望ましい、という方向で一致した。

以上

次回臨時運営委員会：2022年9月24日（土）13:00～15:00、Zoomで開催の予定。